|  |
| --- |
| **関与先へ真に価値あるサービを提供****し発展する税理士事務所の業務革新****セミナー開催のご案内** |

**■税理士の基本業務が「つながる」「見える」「品質向上する」を実現する先進的ＩCＴツール「らくらく税理」を活用し、次の課題を解消する事例を紹介します !！**

1. **税理士事務所の組織IQ向上　　④職員の業務スキル向上**
2. **税理士事務所の業務品質向上　　⑤税務調査の省略・軽減**
3. **関与先との信頼関係向上**

**参加対象者　：　所長先生、職員の方**

　税理士　**有和　寛之**

　**平成３０年**１０月１７日（水）**１３：３０～１６：３０**

**岡山県税理士会館3階**

 岡山市北区南方1丁目2-7 　TEL：086-233-1553

（※駐車場最大１０台まで）

　１,０００円（研修資料込）　　　　　　　　　３０名

※定員になりましたら締め切らせて頂きます。

　 平成３０年１０月１５日（月）

■セミナーの主な内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **研修の目的** | **課題** | **研修成果** |
| 1 | 関与先に価値あるサービスを全員で提供したい | 税理士と職員は情報を共有し、関与先に有益な税務・会計サービスを提供する仕組みがありますか？ | 組織IQ（①顧客情報②専門知識③意思決定④タスク評価⑤主体的貢献）を高め情報と人材の活用方法を理解する。 |
| 2 | 税理士は法令を順守し社会的使命を果たしたい | 税理士と関与先との法律関係を理解し業務を行っていますか？ | 関与先、金融機関、税務当局から高い信頼を受ける事務の仕方を理解する。 |
| 3 | 仕事は業務品質を向上し、生産的に行いたい | 関与先に対し「なすべき仕事」は明確ですか？ | 人に仕事を合わせるのでなく、人が「なすべき仕事」を明確にし、ロス・ミス・勘違い・失念の低減方法を理解します。 |
| 4 | 関与先との信頼関係を強化したい | 税理士は関与先に対する「てん末報告義務」を果たしていますか？ | 関与先に対する「説明・助言・指導」の重要性を理解する。 |
| 5 | 職員の業務スキルを向上したい | 職員が自己啓発により成長できる環境を提供していますか？ | 職員が、短期間に業務スキルと知識を自主的に学習する方法を理解します。 |
| 6 | 税務調査の負担を軽減したい | 関与先を税務調査から守る内部体制を整えていますか？ | 税務調査リスクの高い関与先を税務調査から守り、税務調査を省略・軽減する方法を理解します。 |

●参加申込み方法　／　下記宛てにＦＡＸでお申込みください。

●参加費のお支払方法　／　当日受付で現金にてお支払いください。

□お問合せ先　／　〒６８３－０８２６　鳥取県米子市西町７５の２　有和経営センター内

担当：森田　真千恵　　ＴＥＬ．０８５９-３４-５５００

**ＦＡＸ．０８５９-２２-２６７９**

■研修参加申込書

|  |
| --- |
| 平成３０年　１０ 月　１７日　（水）　１３：３０～１６：３０ |
| □　　　参加する　　　　　　　　□　　　参加しない　　　　　※□に✔を入れてください。 |
| 会計事務所名: | 所在地: |
| お名前: | 電話番号: |

今後FAXが不要な方はチェックをつけてご返信下さいませ　　　□　　不要です